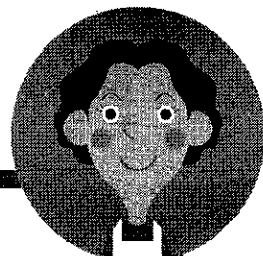


会員の声

「ファミサポさんのサポート無しでは生活が成り立たないね。」が主人の当時の口癖でした。4、5年前子どもたちが保育園児だった頃、18時から20時まで援助会員であるYさんにお世話になりました。

小中学生3人のお子さんがあるYさんは、ご自身も保育士として働いていました。家庭とお仕事で大変そうに思えるのに「援助会員に名乗りでる心の余裕はどこからくるのですか？」と尋ねたことがあります。「子供たちが小さい頃に、私もファミサポに助けて貰ったから恩返しをしているの。」と微笑んだYさんを印象強く覚えています。

転勤生活を終えて、再度長久手市民になりました。ファミサポに再登録を行う際、思い切って『両方会員』で登録しました。Yさんのような心の余裕は全くないけれど、恩返しが少しでもできればと思っています。



子どもたちが独立し、夫婦二人の生活になりました。自分の時間がたっぷりできて嬉しかったのですが、これが思いがけず寂しいのです。これってまさかの空の巣症候群かも？心にぽっかり穴が空いたようでした。

そんな時、近所のママからファミサポの話を聞きました。小さい子と遊べるし、地域のママやパパと知り合いになればこちらも心強い。これはもうやるしかない！と思い、すぐに援助会員に申し込みました。

大切なお子さんを預かる事になるので初めは不安がありましたが、サポートセンターのスタッフの皆様の丁寧な説明と後押しでなんとか始めることができました。

夫もいつも楽しみにしていて、サポートの話題で夫婦の会話も増えました。我が家の二十代の息子はサポートの日にわざわざ赤ちゃんを見に帰ってきたり、遠くに住んでる娘も「今日〇〇ちゃん来る日だね？」と電話してくるなど楽しみにしているようです。援助する側ではありますがこちらも楽しませて頂いております。

詳しくは **ながくてファミリー・サポート** までお問い合わせください。

〒480-1196
愛知県長久手市岩作城の内99番地
長久手市子育て支援センター内

TEL/FAX

0561 - 64 - 5280

子育てのお手伝いをしてくれる方募集中!

資格、経験、性別は問いません。

「子どもが好きだから」

「時間に余裕ができたから」

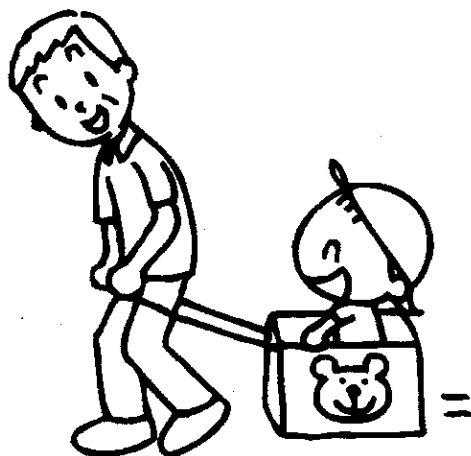
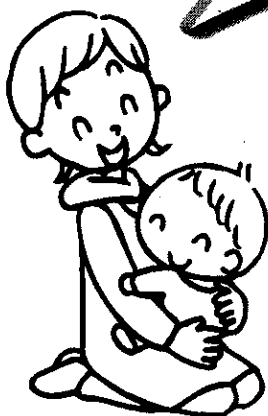
「子育ての経験を生かしたい」

市内在住で心身共に健康な方であれば大丈夫です。

＊有償ボランティアです。



こんなお手伝いをします



- ・残業でお迎えに間に合わない時の預かり
- ・お母さんが歯医者・美容院に行く間の預かり
- ・上の子の学校行事に行く時の下の子の預かり
- ・出産間もないお母さんの代わりに保育園の送迎 など

(対象のこどもは生後6か月～小学6年生)

※ ながくてファミリー・サポート登録講習会の受講(1回)が必要です。

令和5年度講習会日程(1週間前までにお申し込みください)

令和5年 7/12(水) 9/14(木) 11/18(土)

令和6年 1/23(火) 3/9(土)